令和９年度秋田大学教育文化学部地域連携推進事業

地域連携型リサーチプロジェクト
学生による調査・実験テーマの公募

公　募　要　領

１．事業名

秋田大学教育文化学部地域連携型リサーチプロジェクト学生による調査・実験テーマの公募

２．主催と運営

秋田大学教育文化学部

３．事業の趣旨

大学には、これまでの学内における教育・研究にとどまらず、地域教育への積極的な貢献や研究成果の地域社会への還元など、地域と一体となった教育・研究の推進が一層強く求められています。

教育文化学部は、旧教育学部から引き継いだ教員養成を核としながらも、地域や国際社会などで活躍できる人材の育成を目指す複合学部です。学生はもちろん、教員もそれぞれの専門分野に加えて、他の関連分野の研究内容や教員間の連携により、総合的・学際的な教育・研究活動に取り組んでおり、複雑化する地域の諸課題の改善に大きく貢献できる可能性をもっています。

本事業では、秋田県内の地方公共団体、教育委員会、民間企業、NPO 法人等との連携・協力による地域教育への貢献及び研究成果の地域社会への還元を目指して調査・実験テーマを公募します。今後の事業契約等を締結した事業展開のための調査・実験などを考えた提案を期待しておりますが、単年度の提案も歓迎します。

４．対象

秋田県内の地方公共団体、教育委員会、民間企業、NPO 法人等

５．応募方法

「調査・実験テーマ提案書」（様式 1）に必要事項をご記入ください。

提出締切：令和８年 12 月４日（金）必着

送り先：010-8502　秋田市手形学園町 1-1　秋田大学教育文化学部総務担当

E-mail：kyosou@jimu.akita-u.ac.jp

「地域連携型リサーチプロジェクト学生による調査・実験テーマの公募」係

６．選考方法

「調査・実験テーマ提案書」の内容、本学部の教員の研究分野及び学生の卒業研究の希望等を総合的に勘案して選考します。選考結果については、令和９年２月上旬を目途にお知らせします。学部内での調整などを要するため、結果の連絡まで時間をいただきます。

※提出していただいた内容について、確認等のため連絡させていただくことがあります。

※担当する学生は１年生～4 年生です。担当教員の授業やゼミの状況等によって取り組む学生の学年が異なります。

※学生の希望の有無、該当分野の教員の業務事情、研究の期間内に成果をまとめることが困難と判断された場合は、ご希望にそえない場合があります。

７．テーマ決定後

①採択されたテーマ及び費用負担等について、担当教員、学生と協議していただきます。貴団体等での費用負担（予定）について、来年度予算として認められなかったなどの場合は担当教員と相談してください。また、貴団体等で費用負担可の場合も、取り組む学生や内容等により費用負担なしにさせていただくことがあります。

②調査・実験は、公募年度の翌年 4～6 月より始まり、１月又は年度内に終わります。

③本事業の推進にあたり、大学教員が指導する調査・実験を実施するため、可能な範囲で費用のご負担にご協力いただけますと幸いです。資料提供、調査・実験への協力等をお願いすることもあります（協議時にご相談となります）。また、令和 10 年度以降、さらに発展した形で、本学と委託研究の事業契約等を結び、貴団体等との連携での調査・実験の実施を検討していただけると幸いです。

８．留意点

①学生による調査・実験テーマの提案に当たっては、別添の「過去の採択テーマ一覧」、「過去の卒論テーマ」及び『秋田大学教育文化学部案内』を参考にしてください。ただし、過去のテーマ以外の新しい提案も歓迎します。指導教員の専門分野、研究指導可能な領域等は、秋田大学教育文化学部案内の「教員紹介」、秋田大学教育文化学部 HP の「教員紹介」等で確認できます。

秋田大学教育文化学部 HP　https://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/teacher/

②「調査・実験テーマ提案書」（様式 1）は、教育文化学部ホームページからダウンロードできます。

③採択結果は、教育文化学部のホームページに掲載するとともにメールでご連絡します。

④調査・実験成果は、卒業論文や学術論文、学会等で発表する場合があります。

⑤この事業は主に授業や卒論において教員の指導のもと、学生中心に取り組むことを想定しております。より高度な共同研究については秋田大学未来研究統括機構イノベーションオフィスにご相談ください。